

たまな市議会だより

2012
10/15
NO.28

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック！

■草枕温泉てんすい露天風呂からの眺望



[9月定例会 補正予算]	総額8億74万8千円を可決	2
[委員会報告]	主な質問と回答	4
[一般質問]	16名が質問に登壇	7
[市民の声]	子ども議会 市内7中学生	16

玉名市議会だより

発行日／平成24年10月15日発行
編集／議会報編集特別委員会

発行／玉名市議会
「玉名市議会だより28号」の印刷部数は25700部。経費は1部23円
0968・75・1155

市民の声

玉名中学校
福田晴菜

私は子ども議会に参加して、今の玉名を知ることができました。私は玉名にずっと住んでいます。まだまだ知らないことがたくさんあり、もっと知りたいと思いました。そして将来は何か玉名に役立つことがしたいです。

玉南中学校
三嶋恵理子

子ども議会に参加して、今後私達がいなければならないことを見つけ、考えることができた。玉陵中が行なっている清掃活動を玉南中でも行ない、もっと玉名を美しくしようと思った。今後も、玉名の事を考え実行していきたい。

玉陵中学校
朝岡美槻

子ども議会に参加して私は、貴重な体験をさせてもらいました。議会で市長さんの答弁や他中学生の意見を聴いて、今後の玉名の発展について、私もしつかり考えなければいけないと思いました。

子ども議会

— 市内7中学校が参加！ —

市民の声



▲8月17日開催された子ども議会

岱明中学校
田上洸人

貴重な体験をさせていただきありがとうございました。市長の考えるこれからの玉名市は、誰もが安心して充実した生活を送れるように、また、環境のことも考えてありました。私も自分には何ができるかを考えたいです。

天水中学校
開大地

子ども議会では議長を務めさせていただきました。議会を通していろんな感想を持ちました。特に、他校の生徒の発表を聞いて、同じ中学生でもそれぞれが未来の玉名市のことを考えてくれているんだと思いました。

玉名高校附属中学校
栗屋天翔

僕も子ども議会で議員の方の前に、葉草やタマにやんの活用についての意見を述べたが学校での集会とは違い、かなり緊張した。担当の方の答弁は的をえていてわかりやすかった。この貴重な経験を今後生かしたい。

☆表紙の題字

「市議会だより」は、



横島小学校 6年生
林田龍之介さんの作品です。

編集後記

「実るほど頭を垂れる稲穂かな」実りの秋になるとこの言葉が脳裏に浮かぶ。学ぶたびに「謙虚さ」も忘れずと思う。玉名平野もすっかり色づきその平野に新幹線の駅が出来、大型店舗もじきに開店する。賑わいとともにふるさとの自然は残したいと感じる。

私たち議員の任期もあと1年。議員の任期を重ねることが市民にとってよいことなのだろうか改めて政治に一人一人の意見が反映されることの難しさを感じている。今回の10月15日号には視察研修で学んだことを早速取り入れてある。すこしでも多くの市民に読まれる「議会だより」を目指したい。

議会報編集委員
北本 節代

人 事

各委員の任命・選任について、同意しました。(敬称略)

☆教育委員会委員

よしむら やすこ
・吉村 泰子

☆公平委員会委員

ひろしま わかつ
・廣嶋 二

☆人権擁護委員

にしもり ひとし きただ こ
・西森 等 ・北田 みち子

平成24年第3回定例会 議案の審議結果

■全会一致で承認、可決した議案

議番号	議 案 名	
議第76号	専決処分事項の承認について 平成24年度玉名市一般会計補正予算(第2号)	専決第7号
議第87号	平成24年度玉名市一般会計補正予算(第3号)	
議第88号	平成24年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	
議第89号	平成24年度玉名市九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計補正予算(第2号)	
議第90号	玉名市教育振興特別基金条例の制定について	
議第91号	玉名市横島総合保健福祉センター「ゆとりーむ」条例の一部を改正する条例の制定について	
議第92号	玉名市土地開発公社の解散について	
議第93号	字の区域の変更について	
議第94号	市道路線の認定について	
議員提出第1号	決算特別委員会の設置について	
意見書案第2号	有明海沿岸道路の熊本県北部(荒尾・玉名地域)への延伸を求める意見書の提出について	

請願・陳情審議結果

	件 名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
請第1号	市道の早期拡張整備に関する請願	建設委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)
請第3号	八嘉校区田崎地区水害防止に関する請願	建設委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)
陳第2号	民間児童館運営費一般財源化に伴う財政措置についての陳情	文教厚生委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)
陳第3号	消費税率引き上げに反対する意見書の提出を求める陳情	総務委員会	不採択 (賛成少数)	不採択 (賛成少数)
※陳第5号の1	有明海沿岸道路の熊本県北部(荒尾・玉名地域)への延伸を求める意見書の提出に関する陳情	産業経済委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)
※陳第5号の2	有明海沿岸道路の熊本県北部(荒尾・玉名地域)への延伸を求める意見書の提出に関する陳情	建設委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)

■賛否の分かれた陳情

○…賛成 ×…反対

陳第3号 消費税率引き上げに反対する意見書の提出を求める陳情	藏原隆浩	福田友明	内田靖信	江田計司	北本節代	横手良弘	近松恵美子	福岡譲治	永野忠弘	宮田知美	前田正治	作本幸男	森川和博	松本重美	多田隈保宏	高木重之	中尾嘉男	青木ひさし	大崎勇	田畑ひさよし	小屋野幸隆	竹下幸治	吉田きとく	松田憲明	高村四郎	採決結果
	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議 長	不採決 (賛8、反16)

※次の意見書案を可決し、関係機関に送付しました。 ◎有明海沿岸道路の熊本県北部(荒尾・玉名地域)への延伸を求める意見書

9月定例会

平成24年第3回玉名市議会(定例会)が9月7日から9月25日までの会期で開催され、24年度一般会計・特別会計補正予算及び条例の制定並びに人事案件などを慎重に審議し、それぞれ可決した。
また、専決処分事項についても慎重に審議し承認した。

9月定例会では、補正予算関連4件(うち専決処分1件)、条例関係2件、人事案件4件、その他4件(うち議員提出1件)が上程され、あわせて専決処分の報告を含む4件の報告が行なわれた。

また、平成23年度決算議案10件については、本議会開会日に設置された決算特別委員会へ付託された。(10月29日、10月31日に決算特別委員会開催)

一般会計補正予算においては歳入・歳出それぞれ8億74万8千円を追加し、予算総額を279億3千656万円とした。

主なものは、歳入では繰越金7億1千55万8千円。中学校施設整備事業債1千310万円。歳出においては財政調整基金積立金6億161万5千円。大雨による災害復旧費6千196万6千円など、それぞれ慎重に審議され可決。また、閉会日には意見書案1件を追加上程し、可決した。

一般質問では16名の議員が登壇し、「いじめや不登校」、「小中一貫教育」など教育関係についての質問が相次ぐ中、活発に議論が交わされた。



総 務 費

追加 6億775万4千円
財政調整基金積立金等



総額 38億1,395万8千円

一般会計 歳入歳出 8億74万8千円を追加

平成24年度一般会計予算・補正後歳入歳出総額 279億3,656万円

商 工 費

追加 204万3千円
商店街共同施設助成金等



総額 4億563万9千円

民 生 費

追加 875万7千円
認知症施策総合推進事業
業務委託等



総額 98億4,677万8千円

衛 生 費

追加 2,878万円
個別接種委託料



総額 24億9,613万4千円

農林水産業費

追加 4,723万円
新規就農総合支援事業
補助金等



総額 21億1,307万9千円

災害復旧費

追加 6,196万6千円



総額 6,396万6千円

土 木 費

追加 37万6千円



総額 26億4,214万5千円

消 防 費

追加 1,654万8千円
機械借上料



総額 9億9,870万6千円

教 育 費

追加 2,729万4千円
有明中学校
第1体育館解体
工事費等



総額 17億2,737万2千円

認知症対策に418万円!!

文教厚生委員会

平成24年9月20日午前10時から開催



▲認知症予防活動に力を入れます

■主な質問と回答
Q、若年性認知症の実態把握と今後の認知症対策は。
 A、今後増える傾向にあるため、九州看護福祉大学と一緒に実態を把握

■主な審査項目
 ・平成24年度一般会計補正予算
 ・平成24年度国民健康保険事業特別会計補正予算
 ・玉名市教育振興特別基金条例の制定について
 ・玉名市横島総合保健福祉センター「ゆとりーむ」条例の一部を改正する条例の制定について
 ・民間児童館運営費一般財源化に伴う財政措置についての陳情

■「ゆとりーむ」が指定管理に移行するが、施設内で物品販売は行なうのか。
 A、規則では物品販売はできないとなっているが、指定管理者の知恵と工夫を生かし、協議を重ねながら、住民に便利な施設にしたい。

■Q、市内中学校の柔剣道場の設置状況はどうなっているか。
 A、平成25年度の有明中、玉南中武道場建設で、柔剣道を行なう環境がすべて整う。

■Q、予防接種委託料の県内自治体の水準はどうなっているか。
 A、県内自治体と同程度である。本年度からポリオと3種混合の接種方法が変更になるが、医師会と協議を重ね、できる限り下げてもらっている。

田崎地区水害防止に関する請願採択

建設委員会

平成24年9月19日午前10時から開催

■主な質問と回答
 市道路線の認定についての質問。
Q、下前原北線は幅員2mと狭く市道の基準を満たしていないが市道改良できるのか。
 A、今年3月この路線の中心付近で全焼火災が発生。幅員が狭く住宅が密集、緊急車両の進入に苦慮したことから改良の必要性ありと判断、市道認定をお願いした。



▲今回請願された田崎地区(赤川ポンプ場)現地視察

市道の拡張整備に関する請願の審査について。
 登校時に車両進入禁止にするなどの規制措置を設け通学路の安全確保を第一義とする。

田崎地区水害防止に関する請願の審査について。平成11年の大水害に習い大型排水ポンプの新設がなされたものの、その後も水害は発生、有効な施策の実行を求めるもの。
 審査にあたり現地視察、現況確認を行なう。
 まずは木葉川の浚渫の早急な対応を県に要請。並行して排水ポンプの増設についても要請する。

財政調整基金額アップ、なぜ・・・

総務委員会

平成24年9月19日午前10時から開催

■主な審査項目
 ・専決第7号平成24年度一般会計補正予算
 ・平成24年度一般会計補正予算
 ・消費税率引き上げに反対する意見書の提出を求める陳情

■主な質問と回答
Q、湛水防除の古い排水機場はどこにもあるが市が策定した公共施設の適正化には出てない。改修の財政計画は。
 A、湛水防除事業は県の採択が必要であり要求は事業課から出るもので、財政で計画は立てていない。

Q、財政調整基金について、毎年、基金額がアップしてきているようだが。
 A、平成28年度からは合併算定替えて、交付税が20億円の減となる。5年間の激変緩和措置は取られるが、20億円の財源減に対しての財政基盤の確保をするため、平成



▲ユンボによる崩れた土砂の撤去作業

7月15日号委員会報告の文中、金額に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
 歳入歳出予算額10億9千681万2千円に、また総額を271億1千881万2千円に訂正いたします。

27年度までは財政調整基金をある程度まではためておく必要がある。
Q、消防費の機械借り上げの中身について。
 A、7月11日からの豪雨災害による玉名市全域69カ所の復旧に伴うもので、のり面崩壊による土砂撤去道路上の倒木伐採等に使用する機械借り上げ。

西部地区繁栄会防犯カメラに166万8千円!

産業経済委員会

平成24年9月20日午前10時から開催

■主な審査項目
 ・専決第7号平成24年度一般会計補正予算
 ・平成24年度一般会計補正予算
 ・九州新幹線漏水等被害対策事業
 ・字の区域の変更について

■主な質問と回答
Q、排水機場の老朽化が進んでいる。整備計画は。
 A、25年以上経過している排水機場が13基ある。古いものから順次更新計画を立てている。

Q、6次産品フェアの期限は。
 A、平成23年度から3年間の期限として玉名ブランド化を目的として考えている。

Q、中山間地域等補助金はその地域が対象か。
 A、八嘉集落が18戸、坂門田第1集落が7戸で面

積4万4千㎡である。
Q、小規模農家に対しての助成の考えは。
 A、認定農業者以外でできるのは防油堤のみである。

Q、防犯カメラ設置事業の取り組みは。
 A、西部地区繁栄会が初めて、今後も設置に向けて進めていく。

Q、6、7月の災害状況は。
 A、6月16日の被害面積18ha(トマト10・ミニトマト7・ナス1)。6月24日の被害面積約26ha(トマト14・ミニトマト9・ナス2・アスパラ1)。7月12日までの水稻を加えて121haである。



▲運転稼働中に故障した横島排水機場ポンプ。早急に修繕が行なわれた

議員 九州看護福祉大学は公設民営である。開学より14年、現在の入学就職状況は。連携協定を結んでいるが当大学の知的資源を生かした行政運営事業等を伺いたい。

企画経営部長 九州看護福祉大学の入学者の状況は、本年4月は、定員360名に対し381名。内訳は、看護学科が115名、社会福祉学科が101名、リハビリテーション学科が80名、新設の鍼灸スポーツ学科は46名、口腔保健学科は39名。

昨年度の就職状況は、就職率が学部全体では98%で、看護学科が99%、社会福祉学科が96%、リハビリテーション学科が100%。就職地は、学部全体で県内が117人、県外が129人。

大学との連携事業は、昨年度の例では、総合計画策定審議会などの各審議会・委員会・協議会への参加が17件、公開講座の開催や各事業共催が6件、講師派遣などが4件の計27件を実施。

九州看護福祉大学との協力関係



永野 忠弘
(無会派)

新幹線建設後の

市民への影響について

議員 湯水対策事業の現況、振動騒音、日照問題等の現況を伺いたい。

産業経済部長 石貫三ツ川地区それぞれ工事着手しており、平成26年度末完成を目標に努力していく。

市民生活部長 開業後、防音工事等の補償を必要とした18世帯のうち、8世帯が工事完了。残りの10世帯も補償協議が進んでいる。振動は基準値超過の箇所がなく、家屋の日照については特に苦情もない。

高架橋等の日陰による農作物減収対象者143名のうち、現在14名の方と鉄道・運輸機構が直接、補償契約を締結。

議員 「備えあれば、憂いなし」温暖化の影響もあり未曾有の災害が相次ぎ、玉名の地理、地形を考慮し早急にハザードマップを作成し有事に備えよ。また、支所機能弱体化をフォローするためにも自主防災組織の充実活動をすべきと考えるが。

企業局長 市では、防災訓練への取り組み、防災対策の強化を図るための玉名市地域防災計画の見直し、市民の防災意識向上への取り組みを行なっている。また、今年度、市有の避難所施設の標高調査を行ない、標示板等で示すので、市民の避難時の参考にしていただきたい。ハザードマップは、熊本県によつて、地震・津波の被害想定等が示される予定となっているので、その結果が示されたあとに取り組む。自主防災組織については、結成がおくれている玉名自治区を中心に啓発活動に取り組む、結成促進に努める。

防災対策について



松田 憲明
(自友クラブ)

人づくりについて

議員 「まちづくりは人づくりから」という。老若男女すべてが生涯学習に参加し、未来の玉名を担う子どもを育成する面で児童生徒の表彰条例の制定をしては。また岱明コミュニティセンターの宿泊整備に伴い海浜留学を開設してはどうか。

教育長 教育委員会としても子ども達の頑張りを認め、褒めることは必要であり、大事なことを考えている。方法については、学校と相談しながら検討したい。岱明コミュニティセンターは、既に玉名市の中学校のクラス合宿等でも活用している。今後このような仲間づくりにつながる自主的な取り組みが広がるように周知したい。



▲防災会議・水防協議会・国民保護協議会合同会議の様子

増税前に建築の契約を

新庁舎建設特別委員会

平成24年9月4日午前10時から開催



▲新庁舎建設予定地(枠内)周辺

9月4日、新庁舎建設特別委員会を開き、執行部から駐車場の整備方針と今後のスケジュールについて説明を受けた。主な質疑は次のとおり。

Q、駐車場に歩行者用の通路はできないのか。
A、安全確保のため、設置するよう調整中。

Q、消費税増税により、スケジュールどおりに進めると増税分は。
A、平成26年4月に8%となる予定であり、1億円程度の影響がある。

Q、建築については、増税前の契約ができないか。
A、増税前に契約できるよう検討している。

Q、調整池の必要面積に決まりがあるのか。
A、県の調整池設置基準があり、それに基づいて算定した容量である。

Q、障がい者の駐車場は、5台で大丈夫なのか。
A、熊本県ユニバーサルデザイン建築ガイドラインの基準によるもの。

Q、文化財調査で、ずれ込むことはないのか。
A、調査箇所は一部なので、影響は少ないと考えている。

Q、駐車場の舗装について透水性の舗装は考えていないのか。
A、費用面とメンテナンス性について検討したい。

Q、事業削減のため、増税前の備品関係の契約はできないのか。
A、可能な限り努力したい。

研修報告

生活基盤の充実を

産業経済

産業経済委員会の研修は、震災復興計画について宮城県利府町を行政視察した。東日本大震災で震度6の利府町は被害状況で死者21名、住宅被害は一部損壊を含め4千470棟。被害総額は26億千868万円で、未来へつなぐ「絆」を復興のテーマとし、6年間の総合計画による、生活基盤の復旧・整備、被災者の生活再建などの取り組みが実施されていた。

また岩手県の平泉町では観光産業について視察、ゴミひとつない街並みに世界遺産へ取り組みと意識の高さを痛感した。



▲利府町役場にて震災復興計画を聞く

読んでもらうための工夫を…

議会報

7月23日～25日の3日間、愛知県の幸田町議会、大口町議会、そして岐阜県安八町議会に訪問し研修を行った。

安八町議会においては、事前に「たまな市議会だより」のすべての記事について適確なアドバイスに記載した資料を用意していただくなど、充実した研修を行うことが出来た。

早速今回の「市議会だより」に反映させており、読みやすくわかりやすい誌面づくりにむけてこれからも努力して行かなければならないと、全ての委員が認識を同じく出来たことも大きな成果であった。



前田 正治
(共産党)

「必要性を痛感」

暑さ対策・エアコン設置

議員 保育所、学校教室などの暑さ対策はどうか。クーラー設置が必要と思うが。

教育次長 学校では室内温度を計測し環境チェックを行ったり、気温の上昇を抑制する緑化カーテンの設置や、扇風機の稼動などにより暑さ対策を行なっている。児童生徒の健康と夏季時期における学力低下の抑制、学習環境の改善を図る上では、エアコン設置の必要性を痛感している。

設置については、基本的に中学校からの実施を考えているが、財政状況や学校規模適正化事業の進捗を見ながら中期的な計画の中で進めたい。

健康福祉部長

本市の公立7保育所では、職員室兼医務室と乳児室にはエアコンを設置している。給食や昼寝はエアコンのある部屋で行ない、水筒持参で水分補給をし、テラス・プール・運動場の一部に遮光ネットを張っている。

上下水道の耐震化と冠水対策

議員 上下水道施設などの耐震化率の状況、その対策と下水道処理施設の冠水対策を問う。

企業局長

水道の浄水施設は7施設中3施設、配水池は10施設中5施設、管路は約5.4%が耐震対応済み。下水道施設は、浄化センターの耐震震断を実施済みで、機械設備等の改築更新の際、壁やはりの補強を検討。他の施設は未実施。重要な幹線管路は、28.3%が耐震化済み。上下水道とも今後、未実施施設の耐震化を進める。冠水対策は、浄化センターの地階等の電気設備を上部階に移すなどに対応。今後は、BCP（業務継続計画）も含めて検討する。



▲ゴーヤカーテンで暑気払い

資源物の

コンテナ回収について

議員 本市において平成12年に始まったコンテナ回収について、今現在どれくらいの地域で行なわれ、昨年の実績と、今後の見通しはどう思うか。

市民部長

現在コンテナ回収については、玉名自治区21行政区、岱明自治区1行政区、ボランティア団体3団体が実施されており、回収品目は若干異なるが17品目を回収している。平成23年度の実績は、行政区回収分264t、団体回収分166tの合計430tである。

今後も現在実施されている地区は現状のまま継続いただき、新たに希望される地区がある場合には、助言・指導を積極的に行なっていきたい。



▲コンテナ回収(天水グラウンド)



近松 恵美子
(蒼風会)

臨時保育士の待遇改善を

議員 保育士不足のため、保育園に入れないでいる子どもがいる。臨時保育士は何年働いても手取り10万円余り。介護職に転職する保育士もいる。待遇改善を求めるとともに待機児童ゼロ対策を問う。

健康福祉部長

本市の公立保育所臨時保育士の賃金日額は6千850円、年次有給休暇は1年間で6日付与となっている。近隣市の状況について、賃金日額は、山鹿市7千800円、菊池市7千400円、荒尾市6千490円であり、年次有給休暇は、山鹿・菊池10日、荒尾20日となっている。この状況を踏まえ、児童の入所に必要な臨時保育士の採用がスムーズに行なえるように、臨時保育士の雇用条件を含め魅力ある職場環境にすることを検討していく。

生涯教育における

今日的課題と評価の視点は



中尾 嘉男
(有明クラブ)

「ゆとりーむ」の指定管理
サービス低下懸念

議員 施設園芸にて長時間の肉体労働を強いられる横島地域の人々の健康福祉の拠点として、平成11年4月に「ゆとりーむ」が開館した。平成18年には指定管理者制度導入の適否が検討され、市の直営で行なうと伺っていたが、なぜ今導入なのか。また選定される候補者は社会福祉協議会か、非公募か。私は当時建設に携わった一人として、サービス低下・利用料金変更等を懸念するが、市民の多様なニーズにどのように対応していくのか。

横島総合支所長

平成18年に導入が適する施設と判断し、その実現に向けた検討を行ない、平成22年度の「玉名市アウトソーシング計画」により平成25年度からの導入に向けた準備を進めている。現在「ゆとりーむ」は、社会福祉協議会が市の委託事業や独自の福祉事業活動を行なっている拠点施設でもあり、今後もサービスが低下すること

議員 市民の生活の中の課題を見つけ、生涯学習を組み立てるべきと考えるが、今日的課題をどのようにとらえているか。評価の視点は。

教育次長

「なかよしの日」普及・啓発では、イベントの開催だけではなく、親が子を育てる喜び、子が成長する喜びを感じられる社会づくりを行なっていく。公民館講座では、学んだ知識を社会に還元する知の循環型社会の仕掛けづくりに取り組んでいく。評価の視点は、事業の開催回数や参加者数を数値化し、目標値と照らし合わせ達成率を評価している。今後も社会の変化を見きわめながら適切に評価を行なっていく。

※その他、気になる子の実態調査と対策障がい児の保育の受け入れについて質問。



▲大野保育園なかよし3人組

のないように非公募としたいので、社会福祉協議会を候補者とした。今後、市民のニーズを把握しながら「健康で明るいまちづくり」を目指す玉名市の地域保健福祉の拠点として利用しやすい料金を維持しながら施設の最大限の活用をしていく。

横島図書館の開館時間は

議員 「子どもがもっと早く行きたい」「仕事の関係で11時まで待てない」との利用者の声を聞く。平日の開館時間を11時から10時に変更できないか。

教育次長

横島図書館の開館時間については、地域性を配慮し、平日は11時開館、土曜日、日曜日、祝日は10時の開館となっている。今後、安全で快適に利用できるよう、利用者の要望、利用状況等考慮し検討していく。



▲総合保健福祉センター「ゆとりーむ」



北本 節代
(市民クラブ)

地域防災計画の充実・
要援護者支援策 急げ

議員 防災計画が改正されたが、女性や障害当事者の意見は反映されているのか。避難所は足りているのか。要援護者の安否確認の名簿作成・登録は進んでいるのか。対応マニュアル作成はできているか。

総務部長 防災計画見直しで、津波の避難勧告等の発令基準の新設や男女双方の視点への配慮、男女共同参画の観点を加える修正を行なった。避難所は、計画には足りているが、今後も検討を行なう。マニュアルは、作成しているものがある。対策の必要に応じ、作成を検討しつつ、既にあるマニュアルにも必要な見直しを図る。

福祉部長 要援護者支援計画については、毎年関係機関を交え適時見直しを行なっている。今後、多様化する災害に備え専門知識を有する委員の加入を検討する。また、要援護者の登録推進も随時行なっており、併せて福祉避難

所の確保も積極的に行なっていく。

指定管理制度は公の責任重大

議員 指定管理制度へ移行した所の数、これからの計画予定はどのくらいあるのか。また設備の老朽化や最終的な公の責任を問う。

企画経営部長 指定管理者制度は平成18年9月に20施設へ導入し、本年4月現在で23施設に導入済み。現在、玉名市アウトソーシング計画を基に横島総合保健福祉センター「ゆとりーむ」への来年4月からの導入に向けて手続きを進めている。今後は市営住宅、都市公園やスポーツ施設等への導入検討も行なっていく。また老朽化が進む施設の維持費用等については、市と指定管理者で締結する協定のリスク分担に基づき責任の所在を明確にしている。



▲災害対策本部設置訓練の様子



松本 重美
(新生クラブ)

ホームページの戦略的活用で
人材誘致を

議員 財政が一段と厳しくなる中、各自治体は自主財源確保に知恵を絞っている。円高で企業誘致が困難な今日、注目度の高いホームページをつくり優秀な人材を誘致して起業させる支援策はないものか。有名企業50社のリストは要員は2万人、人材を地方回帰させ真の地方の時代を目指すときは。

総務部長 玉名ブランド商品等の情報発信手段の一つとして、現在注目度の高いフェイスブックへの移行がある。しかし、メリット・デメリットもある。こうしたことも含め、閲覧者にとつて、よりよい情報発信につながるよう検討を進めたい。また人材の地方回帰については、市外から優秀な人材の誘致、あるいは市内において起業しやすい環境づくりを検討していく。

菊池川整備事業は
流域一番を目指せ



▲景観整備構想が浮上した菊池川河川敷

議員 国交省九州地方整備局と玉名市は史跡等を生かした菊池川一帯の整備事業に取り組むこととなった。国からの大きな支援を生かし観光客も呼べる流域一番の整備を目指せ。玉名市の描く手順と構想はどのようなものか。

建設部長 菊池川一帯の整備事業は、「高瀬地区かわまちづくり計画」として、河川管理者と地域の皆さまと協働で、「高瀬船着場跡」一帯を中心に、観光などの活性化を目指し、まちと水辺が融合した良好な空間形成を図るものである。今後、「都市計画マスタープラン」の中で、この計画を位置づけ、魅力ある快適な水辺空間を創出し、市民の皆さんに楽しんでいただきたい。

※その他、「国際交流と歴史教育について」も質問した。



内田 靖信
(自友クラブ)

学校規模・
配置適正化計画について

議員 適正化基本計画の策定状況と公表について 複式学級を有する小学校のあるゾーンから再編するとして策定作業が進められているが玉陵校区や天水校区は前期に設定するのか、またいつまでに策定するのか。

教育長 複式学級を有する学校が多くある玉陵中校区から再編を進め、その進捗を考慮しながら天水中校区他中学校区を進めたい。計画は本年中に策定し広報誌やHP等にて公表し周知する。

議員 「中1ギャップ」の背景と玉名市の実態は。

教育長 小中学校間の接続が必ずしも十分ではないこと、小中学校の違いに柔軟に対応できないこと等が要因として考えられる。いじめ、不登校は小学校より中学校が多くなる傾向にある。

議員 「玉名学」は一小一中教育とは区別し、できるだけ早く編集委員会を設置し、作成するならば。



▲天水地区で行われた学校規模・配置適正化計画の説明会

教育長 編集委員会等を設置し、できるだけ早く教材の作成を進め、学校再編よりも先に導入をしていく予定だ。

議員 小学校再編は教師1人当りの児童数が増加し、教師の負担増となりイジメの発見が遅くなることはないか。

教育長 きめ細やかな指導は、人数に関係なくやっていかなければならない。いじめを許さない雰囲気づくりが大事だ。

議員 小学校再編計画は市長の職務権限である。適正化計画についての考えと次回市長選挙によるマニフェスト掲載は。

市長 児童生徒数の減少や学校の小規模化、学校施設の整備・管理面など、さまざまな課題があり、市民のニーズや要望を踏まえて、必要な施策を推進し行政運営を行なっていくことが大切であると考えている。



吉田 きとく
(前進クラブ)

玉名市立中学と
県立玉高附属中学校について

議員 オリンピックと国家について胸に腕に国旗日章旗を配し奮闘「国を愛する心」を目覚めさせ心に響いた。①市長の感想と思い、②国旗掲揚について。市庁舎に掲揚と降納を。

市長 オリンピックでは、日本人選手の活躍に声援を送り、金メダルを獲得し国歌が流れ国旗が高々と上がっていくさまは、日本人として誇りを感じた。

総務部長 祝日の由来を理解し、敬意を表すことは大事である。庁舎の国旗等の日々の掲揚と降納は実施したい。

議員 中学校の歴史教育等について、市立玉中の公民・地理の授業は。

教育長 公立学校では、政治的中立の立場に立つて教育指導を進めていかなければならない。学習指導に当たっては、学習指導要領に示されている学習内容を逸脱することはできない。歴史教育等の授業も同じく実施している。

議員 玉名市立中学校と県立玉名高校

時間割(例)		月	火	水	木	金
朝自習	8:10~8:20	朝の英語活動				
朝の会	8:20~8:30	朝の会				
掃除	8:30~8:45	掃除				
1時限目	8:50~9:40	数学	社会	国語	道徳	保健
2時限目	9:50~10:40	理科	保健	数学	理科	数学
3時限目	10:50~11:40	保健	国語	技術	英語	社会
4時限目	11:50~12:40	英語	数学	社会	国語	英語
昼食・昼休み	12:40~13:25	昼食・昼休み				
5時限目	13:25~14:15	国語	英語	理科	音楽	総合
6時限目	14:25~15:15	学校	美術	学活	社会	総合
7時限目	15:25~16:15	体育	体育	体育	体育	体育

▲県立玉中年間を通して日課表を発表
(7時限目授業に注目)市立玉中にはない



福田 友明
(新玉名クラブ)

「コンビニから市税納付を
出来ないか!!」

議員 市税の納付方法と収納状況についてお聞きする。また税の滞納処分の取り組みは。

市民生活部長 納付方法については、口座振替が件数ベースで約4割で、残り6割については市役所窓口、金融機関等で納付されている。収納状況は市税の収入額が61億9千902万円で収納率97%。国民健康保険税が18億2千239万円で収納率92%である。県下14市の内、現年分滞納繰越分を合わせ市県民税で9位、国民健康保険税で7位となっている。滞納処分については、預貯金、給与の差し押さえ、家宅搜索、動産・不動産の差し押さえ、公売を実施しており、効果を上げている。

議員 証明書等の発行も含め、市税納付をコンビニからできないか。

市民生活部長 平成23年度に関係各課担当によりコンビニ収納導入検討会を開催している。システム改修や納付書

の様式変更等が必要であり、将来的な納付方法の1つとして検討していく。また、コンビニ証明発行についてもあわせて検討するよう議論されたので、全庁的な取り組みが必要と考える。

『潮湯』
宿泊施設としての効果は

議員 7月1日に簡易宿泊所として新たにオープンした岱明コミュニティセンター。改良後の効果と課題は。

岱明総合支所長 今回、教育及びスポーツ活動を目的とした団体等に対し、利用者等の負担軽減につながる効果を期待し、簡易宿泊所を開設した。現在、7団体から土日を中心に248名の利用があった。今後もPR活動を充実させながら、利用者アンケートも参考に、さらなる利用者の確保に努める。



▲新しくリニューアルした岱明コミュニティセンター・潮湯

市の施設における
節電の取り組みについて

議員 今夏、計画停電の知らせがある中、各家庭での節電への関心が高まり、県内でも前年に比べ47%減少。本庁を初め3支所や市の各施設の節電目標とその対応は。

企画経営部長 玉名市地球温暖化対策推進実行計画（平成20年）に基づき、18年度実績と比べ24年度に6%削減を目標として、節電に取り組んでいる。23年度は全体で5.12%、本庁舎分に限ると9.46%削減できた。

今年の夏は特に周知徹底を図り、始業前や昼休み時間帯などの消灯、冷房は28度に設定し運転時間を短縮するなど、可能な限りの節電に取り組んだ。



▲楽しく遊ぶ子ども達



宮田 知美
(新玉名クラブ)

消防団活動は雇用者に
理解されているのか

議員 消防団活動に対する、企業や雇用者への理解と協力依頼は徹底した周知が必要ではないか。

総務部長 市消防団の約7割がサラリーマン団員で構成。消防団員がより活動しやすい環境を整備するには、事業所の理解と協力が必要。勤務中の消防団員の活動については、事業所への派遣依頼により対応しており、今後も一層の理解と協力を得よう努める。

議員 消防団再編計画はどのように進んでいるのか。

総務部長 市消防団の再編計画については、正副団長等の15人により分団再編検討委員会を組織し、さらなる消防力の強化を目的とし検討中。施行時期は、平成25年度とし、主な内容として、トランペット分団を除く39分団を10分団に再編し、消防団幹部のスリム化を図る。また、OB団員を活用した支援団員制度の導入についても検討中。



青木 ひさし
(公明党)

急げ！防災教育を！

議員 防災研修会が県立劇場であった。「釜石の奇跡」と言われ、小中学生の被害ゼロの避難地域もあった。今後の市の取り組みは。

教育長 東日本大震災後に、本市のすべての小中学校では、従来の防災計画に津波を想定した避難計画を新たに作成した。市内の小中学校の取り組みが新聞で紹介されたように、津波を想定した避難訓練も実施した。今後は、平成24年3月に出された「学校防災マニュアル作成の手引き」を参考に実効性のあるものに見直す。

安心・安全の通学路の
確保を急げ！

議員 総点検を実施されたが、その結果と目に見える対策は。

教育長 8月に学校や警察、道路管理者等で点検を実施し、危険箇所が60カ所判明した。



議員 否定的な意見の多い天水町における同敷地小中一貫校は時期早々ではないか。

教育長 義務教育の9年間を見通した一貫性のある学習指導や生徒指導を行なうことで、子どもたちをよりよく育てていきたい。小学校と中学校の施設が一つにならないとできないというものではないので、できることから取り組みたい。

議員 小中学校において、幼少から心身共慣れている洋式トイレの普及は。

教育次長 小中学校の洋式トイレの普及は、小学校約24%、中学校約30%。日常生活で洋式化が浸透しており、1フロアに1カ所以上の設置を急ぐ。施設の改築時には、多目的トイレの設置も含め洋式化を推進している。



▲天水第39分団（県操法大会出場）の格納庫

「コンビニで諸証明書の
発行を！」

議員 新たなニーズに答えるためにコンビニで発行できるようにならないか。

市民生活部長 現在、県下で益城町、九州内では福岡市と大牟田市がコンビニ交付を実施している。実施市町の利用率の状況を参考に市民ニーズと費用対効果を踏まえ、玉名市における運用方法や開始時期を検討していきたい。

12月定例会予定

17日	12日	11日	10日	7日	6日	12月3日	11月30日	11月22日
月曜	水曜	火曜	月曜	金曜	木曜	月曜	金曜	木曜
採決 定例議会閉会	文教厚生委員会 建設委員会	総務委員会 産業経済委員会	議案の委員会付託 一般質問	一般質問	一般質問	一般質問発言通告締切	定例議会開会 提案理由の説明	議会運営委員会

※都合により変更になることがあります。



▲左:前半議長 有明中 小林君
右:後半議長 天水中 開君



▲高齢化社会について



▲環境について



▲終了して“ほっ”と記念撮影

8月17日、市内7中学校から26名の生徒が参加し、**子ども議会**が開催されました。



議会を傍聴しませんか！

市議会はだれでも傍聴できます。庁舎西側（正面玄関前駐車場の右手）から直接傍聴席（3階）に入ることができますので、お気軽にお出ください。傍聴席は57名分設けてあります。また、本庁・各支所1階ロビーにもインターネットの中継テレビを設置しています。

市議会定例会で本会議を傍聴できるのは、開会（提案理由の説明）、一般質問、閉会（採決）です。

なお、日程につきましては12月定例議会予定（上記）を御覧ください。

議会事務局
TEL(75)1155
玉名市ホームページ
市議会サイトでも
視聴できます。

玉名市のホームページ
<http://www.city.tamana.lg.jp>

「政務調査費」監査請求は棄却

玉名市議会の政務調査費について、市民有志でつくる「玉名市民オンブズマン」が「不適切な支出がある」として返還を求める住民監査請求があつていた問題につきまして、監査の結果7月12日付けで返還請求は棄却されました。

新聞紙面でも報じられ、市民のみならず大変御心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。



江田 計司
(蒼風会)

雨風等の災害対策は
どうなっているか

議員 最強クラスの台風16号も幸いにも九州直撃は免れたがそれでも高道海岸長保地区は消波ブロックがなかったため被害が出ている。高潮対策の進捗状況はどうなっているか。

産業経済部長 長保地区は、農地海岸保全区域と漁港区域が重複しており、堤防の管理も2つの管理部門にまたがっている。これまで両部門による協議・調整が行なわれてきたが結論に至らず、高潮対策事業の採択が見送られてきた。しかし、国・県との協議を重ねた結果、事業採択のためには、重複区域の解消が必要との結論を得たため、今般の補正予算に漁港区域の変更のための業務委託予算を計上したところである。

議員 7月12日阿蘇地方を襲ったこれまでに経験した事のない様な大雨。玉名に於てもかなりの雨量大野下地区に於ても再三、田や畑が冠水している。



▲長保堤防に打ち寄せる荒波

その後の水害対策はどうなっているか。

産業経済部長 大野下地区の湛水被害を解消するためには、明神排水機場までの排水路を整備する必要がある。現在、下流域の水田地帯において、区画整理による優良農地の確保と幹線排水路整備による湛水被害解消を目指して地元と協議中の「経営体育成基盤整備事業」により水害対策につなげたい。

議員 新玉名駅前、マルシヨク跡地、現庁舎跡地、凸版跡地に進出してくるイズミグループ等を含めた市街地活性化のこれからの方向性はどうなるのか。

企画経済部長 商業の側面だけでなく、地域づくりの方向と連動した多様なサービスや機能の集積を前提とし、地域の資源価値を高めていくことに視点を置いた市街地の活性化にもつながるような新たな施策も展開していきたい。

県北唯一玉名市にある資源の
最大開発活用を



田畑 ひさよし
(有明クラブ)

議員 他市・町になく玉名市にある貴重な資源、県北唯一の松原海岸、海水浴場、この一帯を整備して玉名市の活性化発展に最大限活用を、雇用、定住促進、経済効果を、地域住民に商業の機会を、全体の税収を上げ、指定管理者に支払う2千万円の歳出削減をするべき、行政は常に税のむだ遣いに最善の政策で対処すべきである。

産業経済部長 本市には、松原海岸の他にも多くの観光資源が存在するため、これらの資源をどのように磨き上げ、更なる集客を目指すかは、市観光振興計画の中で位置づけを行なう。松原海岸についても、この計画を踏まえて、国、県を初め関係機関と協議、検討し、多くの観光客の集客に努める。

更なる定住促進の政策は

議員 合併して満7年、3千500人弱の人口減、過去10年出生率より死亡者が

千800人多くの現象を見る時、若い人、若夫婦、新婚夫婦の定住にさらなる政策の見直し追加政策を要望する。

企画経済部長 若い世代の新婚さんにとって、どこで暮らしていくのかを決める大きな要素に子育ての環境整備があることから、今後も引き続き、子育て支援の環境整備と連携したさらなる定住促進施策を検討していく。

土壌汚染とアスベスト処理は

議員 凸版跡地の土壌汚染の改良とアスベスト処理は万全に行なったのか、公表して市民に安全安心を示せ。

市民生活部長 土壌汚染については県の指導により、適正な処置をされた。アスベストについては県に届出された適切な方法、手順で作業されている。



▲土壌汚染アスベスト処理は万全か